患者の皆様の気持ちを受け止め、ケアできる人材を育てていく。

Interview 2

◎神園瑞代さん／垂水中央病院看護部長／O型

特定看護師

近年、看護師については、「特定看護師」が注目を集めています。特定看護師は、通常は医師が患者さんを診察するところ、看護師が先に患者さんを診て正確な情報を医師に伝えて、看護師が手順書に基づき特定の医療行為を行うことができます。医師不足の医療の現場で、活躍できる存在になっていくと思っています。さらに国が目指しているところは、在宅医療の現場で特定看護師が活躍することです。垂水市においても、地域包括ケアを進めているので、医師が不足している中、力強い味方になっていくと思います。

看護師を取り巻く環境

国の施策に応じて看護師の環境も変化しています。急性期の病棟では、7対1体制（患者7人に対して看護師1人）で看護を行っていましたが、現在は、10対1体制（患者10人に対して看護師1人）で行っています。療養病棟についても、20対1体制で看護にあたるという状況であり、夜勤の体制も考えると、とても大変な状況です。体制の変化があった際には、看護師の理解を得るのも大変な状況でした。

医師だけでなく、2025年問題では、看護師不足も問題となっています。鹿児島県で学んだ新卒看護師の約6割が県外の病院へ就職している状況にあります。

だからこそ人材育成

当院も30周年を迎え、定年を迎える職員が出てきています。前段でも述べた看護師を取り巻く環境や、世代交代のためにも、人材育成がより重要となっています。

看護部では、看護師の能力に応じた教育を行っています。以前は経年制で教育を行っていましたが、今は自分の目標を設けて、それを達成したら次のレベルにいくというものです。看護部の「優しさ・思いやりをもって、心の通い合う看護を提供します」という理念に添って、毎年目標を掲げ、年間の教育計画を立て、新人の看護師から段階的な教育を行っています。

看護の知識はもちろんのこと、患者さんがどういったことを求めているか、患者さんの気持ちを受け止めてケアすることが大切です。常に質の高い看護を提供することを目標に、人材育成に努め、看護の充実を図ってまいります。

地域の皆様と共に

これからの医療は、私たち医療関係者だけで築いていけるものではありません。市民の皆様の、ご理解とご協力をいただいて、ともに歩んでいくことが大事だと思っております。

効果的な利用のため診療内容を確認！

垂水中央病院は全診療科予約制！
《電話予約／0994-32-5211》

垂水中央病院の診療は予約制です。
診療の際は、事前にお電話でのご予約をお願いします。

◎予約受付時間

月～金曜日／14:00～17:00　土曜日／8:30～12:30

◎午後からの診察について

午後からは、原則として救急の患者さんに対応しています。また眼科、耳鼻科など特定の診療科は曜日を定めて午後診療を行っています。

◎かかりつけ医がいる場合

かかりつけ医の先生がいらっしゃる場合は、ご相談の上、紹介状をいただいてから来院ください。

◎各種検査等

○人間ドック、脳ドック、がんドック、メタボドック等を1泊2日または日帰りで実施しています。
○特定健診や各種ワクチン接種も実施しています。インフルエンザワクチンを除き、事前の予約が必要です。

大隅地区唯一の特定看護師

垂水中央病院　特定看護師　**村山 美奈子** さん

▶特定看護師とは

2025年問題での高齢化社会と医師不足の問題から看護師が高度な知識と技能を習得し、医師が作成する手順書をもとに特定行為（看護師が行う医療行為）を行うことで、医療現場を支えることができる看護師です。

▶特定看護師を目指した動機

看護歴20年の節目でキャリアアップも動機のひとつですが、垂水市の中核病院として救急医療や在宅医療・看護の面で支えになればと思い、特定看護師を目指しました。

▶今後の展望

自分が学んだもの、特定看護師ができることを広めて、後輩の人材育成に努めたいと思います。また、高齢者や独居の方々が住み慣れた地域・家族と、その人らしく過ごせるように在宅医療の積極的な活動を目指し、垂水市の医療を支えていきたいです。

医療の課題はみんなの課題

今回、2人のキーマンを通じて、高齢化社会における医療環境の変化が、私たちにも影響していることを感じたのではないでしょうか。医療の現場では厳しい状況下においても、決して後ろ向きではなく、前向きな取組を進めています。その力の源は、医療に携わる使命感からかもしれません。このような状況を目の当たりにし「患者」という立場で、利用する側の私たち市民は、医療とどのように向き合えば良いのでしょうか。医療の課題は、医療関係者だけの問題ではなく、私たちみんなに関わる問題なのです。この機会に、これからの医療について家族や友人と話してみてはいかがでしょうか。